



横市地区まちづくり協議会の動き

- 2 / 25 :ふれあいパークゴルフ(雨天中止)
- 3 / 3 :母智丘公園清掃活動
- 3 / 19 :第6回運営委員会
- 3 / 22 :もちお公園夏まつり準備委員会
- 3 / 23 :ふれあいウォーキング(雨天中止)
- 3 / 30 :第74回都城もちお桜まつり さくら福男・さくら福女
- 3 / 31 :もちお公園スタンプラリー
- 4 / 5 :会計監査
- 4 / 8 :第1回広報委員会
- 4 / 15 :「広報よこいち」第80号発行

市地区まちづくり協議会の予定

- 4 / 17 :もちお公園夏まつり実行委員会
- 4 / 25 :第1回運営委員会(役員推薦委員会)
- 5 / 10 :令和6年度横市地区まちづくり協議会総会
- 5 / 19 :公民館対抗ソフトボール大会
- 6 / 3 :全体会・第1回専門部会
- 6 / 7 :第2回広報委員会
- 6 / 14 :「広報よこいち」81号発行

横市ふれあいウォーキング雨天中止

健康福祉部会 中馬 里美

3月23日(土)、健康福祉部会所属の「横市地区社協」主催にて『ふれあいウォーキング』を開催いたしました。あいにくの曇り空でしたので、参加者は81名でした。まち協会長挨拶、主催者挨拶、準備運動を終えたところで、ぽつりぽつりと雨が降ってきたため、体調のことを考え中止となりました。

参加者には、タオルとみどり園の皆様からのお菓子のプレゼント等をいただき解散となりました。

坂元さんの史跡案内を楽しみにされていた方もいらっしやっただことでしょう。来年こそは晴れますように…。



第3回母智丘公園清掃活動

3月3日(日)8:30集合9:00開会式で第3回母智丘公園清掃活動を、都城もちお桜まつりに来場して下さる皆様方に、Welcomeの気持ちを伝えることを目的に行いました。

今回は清掃前に全員で開会行事を行い、その後清掃場所へ移動して清掃を行う形を取りました。

清掃場所は、舞台前広場・階段・神社・展望台に分かれて清掃を行い、総勢220名の皆さん方に参集いただきました。

特に神社に上がる階段に落ち葉等が多く落ちており、苦戦を覚悟しての活動でありましたが、各PTAを中心に積極的に苦戦予想の場所に多くの方が協力いただきました。展望台、神社とも、広範囲にきれいに清掃が行え、予定時間より早く終わることができました。

今年も、住友ゴムの社員家族の皆さん35名参加いただきました。また、初めての参加で都城高校女子ソフトテニス部の皆さんの若い力をお借りできました。西中ボランティアグループ「さくらの森」の皆さん毎回の力強いお手伝い頂き有難うございます。

後日、神社の方のほうはなしで、神社まで上がってこられた方が、「気持ちよく上がって来られました。」と言われたとのことでした。



横市地区まちづくり協議会担当行事

◆母智丘神社の鈴を鳴らせ!!

第12回さくら福男・さくら福女

3月30日(土)桜吹雪舞う中、「母智丘神社の鈴を鳴らせ」第12回さくら福男・さくら福女が男子18名・女子4名の参加で、10時30分男女一斉スタートで開催しました。

結果

男子

- 第1位 川崎 瑛太 西中
- 第2位 木村 夏樹 18才
- 第3位 清水 蒼斗 西中

女子

- 第1位 和田 帆加 西中
- 第2位 春成 刹紀 西中
- 第3位 宮崎 虹花 西中

参加者の多くが西中陸上部の皆さんでした、今後の活躍を期待します。



★もちお公園スタンプラリー

さくら共和国 赤塚 隆志

3月31日は「母智丘さくら祭り」の催しで、さくら共和国主催のスタンプラリーが実施されました。

汗ばむ陽気の中、沢山の方が母智丘の桜を見に来られていました。

今年は西高校の生徒さん4名と西中学校の生徒さん2名のボランティア参加があり、例年なく、華やかで元気な雰囲気に包まれました。

最終ポイントでは西高校の生徒さんが明るく元気に景品を渡し、参加者の皆さんも笑顔で受け取っておられました。

母智丘の桜も一番良いタイミングで満開を迎えたようで、本当に綺麗でした。

横市まちづくり協議会で雑木の伐採を行ったおかげで、母智丘神社からの展望が凄く良くなり、母智丘公園からの桜並木が「ピンクの絨毯」のように綺麗でした！来年も天候に恵まれるよう願っております。



ドッジボールクラブ レインボーキッズ (都城スポーツ少年団)

祝吉小を拠点のスポーツ少年団 2023年団員25名うち西小学校から7名参加

令和5年度競技結果

11月25日 優勝

太陽銀行旗第32回宮崎県ジュニアドッジボール選手権

2月11日 優勝

春の全国小学生ドッジボール選手権宮崎県大会

3月31日

福岡で行われた全国大会に出場しました。

目標の決勝トーナメント進出はなりませんでした、最後まで全力で戦うことができました。

たくさんの応援、ご支援ありがとうございました。



★編集委員のつぶやき

会長 柏木 健一郎

「横市はたちの集い」が1月4日に都城市総合文化ホールで開催されました。参加した149名の対象者は、皆さん確りとした頼もしい若者達でした。

出席者に対するアンケートに「今後、都城に住みたいか」と言う問いがあり「居住したい64,1%」「どちらとも言えない29,7%」「居住しない6,3%」の回答でした。都城は若者にとって住みたい街であることが分かり、未来に希望がもてる、伝統文化の担い手がお引き継がれていくと、嬉しくなりました。

自分の青年時代を振り返って見ると、成人式に付いては参加もせず、当日は青森から函館に向かう青函連絡船「とうや丸」に乗っており、神戸の友人と二人で、暗い海峡で函館の灯りを見ながら、サッポロビールとイカソーメンで乾杯したことが思い出されます。

また、大学の卒業式には出席せず、卒業証書も受け取っていません。当時は「証書」はいらぬというそぶっていたように思い出されます。

ところが、勤めた会社では、「卒業式」にあたる「退社式」なるものを大々的に行う伝統があり、あろうことか人生最後の卒業式に、私が、全国から集まった退職者を代表して、謝辞を述べることになり、今までの人生の付けを払わされる羽目になり、ここで、やっと真面目な形で終わりを迎えたことを、懐かしく思いだしているところです。